

# おひさま

令和6年3月14日

## <満3歳星3・4組さん>

○自分のことは自分でできるよ

靴を履くのも、上靴をぬいだり履いたりするのも、トイレに行くのも、手を洗うのも、ぶくぶくうがいをするのも、自分のことは自分でできるようになりました。上着をしまうのは、練習中のお友だちもいますが。みんな頑張りました。大きくなりました。

満3歳のお友だちが、3月で3組13人、4組14人になりました。一つのクラスとして、落ち着いて、立派に集団生活ができるようになりました。

## <年少星組さん>

○花組さんのお部屋に行ったよ

雨のため、みんなで花組さんのお部屋に遊びに行きました。星組さんの部屋との違いに気づき「ここが違う。」「〇〇がある！」と大興奮の様子でした。そのあとジャンケン列車をして、花組のお部屋で遊びました。年中さんになることに不安を感じていたお友だちも少し気持ちがやわらいだ様子でした。少し期待が持てるようになったかなと感じました。

○上手に歌えたよ

お別れ会でした。「年長さんにありがとうの気持ちを込めてね。」とお話しして参加しました。練習の通り上手に歌を歌ったり、言葉を言ったりすることができました。他の学年の歌や言葉をしっかり聞いたり、年中さんの司会の様子を見たりしました。特に司会をしている子を見て「花組さんになったら、あれやるよ。」と司会の子になるのを期待している様子でした。年上の子どもたちのやることを見るのは、大事なんだなあと思いました。

先日、子どもたちの背が、すーと高くなっているのに気づきました。1年の成長は大きいです。子どもたちとの1日1日が成長につながっているのだなあと思います。

## <年中花組さん>

○なぞなぞ大会をしたよ

ことばのあそびで、なぞなぞ大会をやりました。なぞなぞを出すと、さっとたくさん手が上がって、答えることができました。クラスのみんなで力を合

わせて、全部で10問、答えることができ、大喜びの子どもたちでした。最後に「知ってるなぞなぞがある人や、自分でなぞなぞを考えた人は、先生の所に言ってきてね。」と言うと「パンはパンでも食べられないパンはなあに。フライパンでも、パンツでも、パンダでもないよ。」というなぞなぞを教えてくださいました。その前にフライパンとパンツとパンダという答えが出ていたからです。みんなで「うーん」と考えて「レッサーパンダ」「ジーパン」という答えが返ってきました。すごい！

#### ○お別れ会が出来たよ

年中さんは、お別れ会の招待状を作ったり、お別れ会の司会をしたり、みんなで別れの言葉を言ったり、歌のプレゼントやお花のプレゼンをしたりと中心になって活動しました。当日もドキドキの子どもたちでしたが、ありがたい気持ちを込めて歌や別れの言葉をいうことが、できました。もちろん、司会のお友だちも、上手にできました。

いっぱい身体を動かし、いっぱい頭を働かせ、体も心も頭も大きく成長した花組さんです。雪組さんへのあこがれを持ちながら、進級します。4月にすてきな雪組さんになって園で会えるのが楽しみです。

#### <3月の年長雪組さん>

#### ○みんな仲良しだよ

楽しみにしていた遠足、みんなの願いが通じたのか雨も降らず、雪組さん全員が元気に行って来られました。

バスの中では、一人ひとりの元気な返事をきいたり、名古屋港水族館の魚や生き物のクイズ形式の説明を聞いたり、歌を歌ったりとあっという間に過ぎました。特に「チンアナゴはどちらでしょう？」という問題で「白のまるまるの模様がチンアナゴ、オレンジの縞模様はニシキアナゴって言うんだ」と博士のような答えを言っているお友だちもいて、びっくりしました。クラスの他のお友だちもその子の得意なことを認めていて嬉しかったです。また、歌が終わった後、自然発生的に次の歌が始まりクラスの子どもの仲の良さを感じました。

イルカのショーでは元気なイルカのジャンプに「わー」と大歓声が起きました。ちょっと寒かったですがおひるごはんを食べて、グループで館内を見て回りました。この日、40園の幼稚園が水族館に来ているということで大変込み合っていました。みんなで力を合わせ楽しく行って来られました。

ひな祭りの音楽会がありました。みんなの心が一つになった歌声も、歌うときの態度もとても素晴らしく、年長さんの成長を感じました。

雪組の皆さん、何か困った時、悲しくなった時、とっても嬉しいことがあった時、いつでも上島幼稚園を訪ねてきてください。私たちは、いつでも待っています。お友だち、おかあさん、おとうさんを、いつでも応援しています。